

# 大宮通信

大宮中学校 学校だより  
第119号 2026.6.1

## あたりまえを大切に



今日から6月です。今週は台風が大阪に接近するかもしれないという予報が出ています。梅雨も間近です。雨がたくさん降る季節になります。天気予報をチェックして、雨具を用意するなどの備えに注意しなければなりません。

先週は火災が発生した想定での避難訓練を行いました。台風や大雨による被害が出た時にどうするか、考えておきたいものです。

さて、私は先週の木曜日に、ある学校の教員対象の説明会に行ってきました。

初めに校長先生がお話をされました。その中で、「どのような生徒に入学してほしいか」というお話がありました。

- ・毎日通い続けることができる生徒
- ・あいさつがきちんとできる生徒
- ・わからないことなどを質問することができる生徒
- ・なかまと協力して作業に取り組むことができる生徒
- ・集団の中でみんなの役に立つことができる生徒

中学生のうちに、こうした力を身につけてほしいとおっしゃっていました。

このお話を聞いてあらためて、「あたりまえ」のことがあたりまえにできることが大切なことなのだと思います。4月には「躰」という言葉を通してお話をしました。行動が整うことで、人は美しく見えるようになります。そして、信頼されるようになります。

話は変わりますが、各教室に「学校安心ルール」が掲示されています。ここには、なかまとともに学校生活を過ごすために守らなければならない、してはならないことがルールとして書かれています。大阪市内のすべての小中学校で、ほぼ同じようなルールを決めています。一人ひとりがルールを守ることの大切さ、そしてなかまのことを考えることができるようになるために作られています。決して難しいルールではなく、あたりまえのことしか書かれていません。

新学期が始まって2か月、皆さんのがんばっている様子をたくさん目にしてきました。しかし、ルールを守れていないことや、授業中の少し気になる様子も気になります。一つ一つは小さなことですが、その積み重ねが、皆さん一人ひとりを大きく成長させていきます。あたりまえのことを大切に作る毎日を、これからも続けていきましょう。